

## 平成27年4月期経営状況概要

(単位：千円)

項目	予算額+繰越	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	執行+支出負担	対予算比
<b>8. 水道事業収益</b>	<b>2,687,538</b>	<b>190,662</b>	<b>190,662</b>	<b>7.1%</b>	<b>2,496,876</b>		
1. 営業収益	2,295,737	185,976	185,976	8.1%	2,109,761		
1. 給水収益	2,260,332	185,302	185,302	8.2%	2,075,030		
2. 受託工事収益							
3. その他営業収益	35,405	674	674	1.9%	34,731		
2. 営業外収益	390,920	4,685	4,685	1.2%	386,235		
3. 特別利益	881				881		
<b>9. 水道事業費用</b>	<b>2,455,505</b>	<b>40,080</b>	<b>40,080</b>	<b>1.6%</b>	<b>2,415,425</b>	<b>427,297</b>	<b>17.4%</b>
1. 営業費用	2,140,755	40,007	40,007	1.9%	2,100,748	426,814	19.9%
1. 原水及び浄水費	421,285	15,325	15,325	3.6%	405,960	149,157	35.4%
2. 配水費	291,160	6,372	6,372	2.2%	284,788	65,609	22.5%
3. 給水費	105,626	3,523	3,523	3.3%	102,103	23,870	22.6%
4. 受託工事費							
5. 業務費	162,054	1,366	1,366	0.8%	160,688	147,522	91.0%
6. 総係費	156,203	13,420	13,420	8.6%	142,783	40,655	26.0%
8. 減価償却費	974,327				974,327		
9. 資産減耗費	30,100				30,100		
10. その他営業費用							
2. 営業外費用	293,027				293,027		
3. 特別損失	1,723	73	73	4.2%	1,650	483	28.1%
4. 予備費	20,000				20,000		
<b>10. 資本的収入</b>	<b>3,006,208</b>	<b>2,236</b>	<b>2,236</b>	<b>0.1%</b>	<b>3,003,972</b>		
1. 企業債	1,646,800				1,646,800		
2. 負担金・補償金	56,528				56,528		
3. 補助金	541,847				541,847		
4. 出資金	745,967				745,967		
5. 加入金	15,066	2,236	2,236	14.8%	12,830		
9. その他資本的収入							
<b>11. 資本的支出</b>	<b>3,885,920</b>	<b>1,999</b>	<b>1,999</b>	<b>0.1%</b>	<b>3,883,921</b>	<b>1,105,257</b>	<b>28.4%</b>
1. 建設改良費	3,253,813	1,999	1,999	0.1%	3,251,814	1,105,257	34.0%
1. 取水施設整備費	761,076				761,076		
2. 浄水施設整備費	90,688				90,688		
3. 配給水施設整備費	2,399,025	1,999	1,999	0.1%	2,397,026	1,102,665	46.0%
6. 管理施設整備費							
7. 消防設備整備費	3,024				3,024	2,592	85.7%
8. 災害復旧費							
2. 企業債償還金	632,107				632,107		
<b>12. たな卸し資産購入限度額</b>	<b>61,481</b>	<b>687</b>	<b>687</b>	<b>1.1%</b>	<b>60,794</b>	<b>47,662</b>	<b>77.5%</b>
①有収水量	8,069,200	644,005	644,005	8.0%	7,425,195		
②供給単価	280.12	287.73	287.73	102.7%	△ 7.62		
③給水原価	258.40	62.12	62.12	24.0%	196.28		
<b>人件費</b>	<b>244,982</b>	<b>21,733</b>	<b>21,733</b>	<b>8.9%</b>	<b>223,249</b>		
1. 収益的収支	210,908	19,734	19,734	9.4%	191,174		
1. 職員給与費	210,404	19,734	19,734	9.4%	190,670		
2. 特別職(報酬、賃金等)	504				504		
2. 資本的収支	34,074	1,999	1,999	5.9%	32,075		
* 職員給与費	244,478	21,733	21,733	8.9%	222,745		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	9.3%	10.6%	10.6%				
2. 全職員	10.8%	11.7%	11.7%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
<b>A. 固定資産</b>	<b>40,591,166</b>	<b>40,593,163</b>	<b>1,997</b>	
*減価償却累計額	17,426,310	17,426,310		
<b>B. 流動資産</b>	<b>3,022,987</b>	<b>2,807,442</b>	<b>△ 215,545</b>	
1. 現金預金	2,712,061	2,434,234	△ 277,827	
2. 未収金	276,762	210,835	△ 65,927	
3. 貸倒引当金	△ 500	△ 500		
4. 貯蔵品	33,973	32,950	△ 1,023	
5. 前払費用・前払金	190	128,207	128,017	工事前払金等
6. その他		1,216	1,216	仮払消費税・前払消費
<b>D. 水道事業費用</b>		<b>38,917</b>	<b>38,917</b>	
1. 営業費用		38,849	38,849	
2. 営業外費用				
3. 特別損失		68	68	
<b>1. 借方合計=A+B+C+D</b>	<b>46,840,757</b>	<b>46,666,126</b>	<b>△ 46,614</b>	<b>+長期前受金収益化累計</b>
<b>E. 固定負債</b>	<b>10,686,104</b>	<b>10,686,104</b>		
1. 企業債	10,368,059	10,368,059		
2. 引当金	318,045	318,045		
<b>F. 流動負債</b>	<b>1,098,533</b>	<b>743,986</b>	<b>△ 354,548</b>	
1. 企業債	632,104	632,104		H27年度償還元金
2. 未払金	394,775	26,791	△ 367,984	未払消費税含む
3. 前受金	77	73	△ 4	
4. 引当金	69,681	69,681		・賞与引当金・修繕引
5. 資本的収入整理勘定	1,197		△ 1,197	
6. その他	699	15,337	14,638	
うち仮受消費税		14,178	14,178	
<b>G. 繰延収益</b>	<b>8,982,207</b>	<b>8,984,277</b>	<b>2,070</b>	
1. 長期前受金	8,982,207	8,984,277	2,070	・償却資産に係る財源のうち、補助金、補償金・負担金・受贈財産等
* // 収益化累計額	3,226,604	3,226,604		
<b>H. 資本金</b>	<b>6,026,688</b>	<b>6,027,885</b>	<b>1,197</b>	
1. 自己資本金	6,026,688	6,027,885	1,197	・固有・繰入(出)
2. 借入資本金				=企業債元金-負債勘
<b>J. 剰余金</b>	<b>2,620,414</b>	<b>2,620,414</b>		
1. 資本剰余金	24,243	24,243		・非償却資産にかかる
2. 利益剰余金	2,596,172	2,596,172		
<b>K. 水道事業収益</b>		<b>176,650</b>	<b>176,650</b>	
1. 営業収益		172,250	172,250	
2. 営業外収益		4,399	4,399	
3. 特別利益				
<b>2. 貸方合計=E+F+G+J+K</b>	<b>46,840,757</b>	<b>46,666,126</b>	<b>△ 174,631</b>	<b>+減価償却累計額</b>

a. 供給単価(円、銭)	266.42	=給水収益÷有収水量	
b. 給水原価(円、銭)		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除	
①実数値	60.32	=原価算入額÷有収水量	当月予算
②シミュレーション	218.61	原価算入額に減価償却費の「経過月数/12」を加えたもの	
c. 施設利用率	72.26%	=一日平均配水量÷施設能力	
d. 有収率	80.94%	=有収水量÷配水量	
e. 流動比率	377.35%	=流動資産÷流動負債	
f. 現金預金比率	327.19%	=現金預金÷流動負債	

\*供給単価、給水原価は損益ベースであること

# 平成27年 4月期 業務実績報告書(水道管理課)

## 一般事項

### 1 料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,676	30,676	30,500	30,356	176	320
2 調定量	m <sup>3</sup>	639,778	639,778	648,800	652,872	△ 9,022	△ 13,094
3 調定料金(税抜)	円	171,575,793	171,575,793	169,300,000	172,669,987	2,275,793	△ 1,094,194
4 口振加入件数	件	25,460	25,460	-	25,412	-	48

### 2 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	82,492	-	83,098	△ 606
6 給水件数	件	30,550	-	30,314	236
7 開栓処理件数	件	581	581	590	△ 9
8 閉栓処理件数	件	281	281	280	1
9 給水工事設計審査	件	65	65	82	△ 17
10 給水工事竣工検査	件	65	65	121	△ 56
11 経年メーター交換	件	104	104	221	△ 117
12 メーター口径変更	件	2	2	7	△ 5
13 月末停止件数	件	△ 4	67	71	△ 4

### 3 料金徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同期未収額	D 収納率
14 当年度分	183,347,287 円	1.05 %	179,846,770 円	0.80 %
15 過年度分	15,457,041 円	91.75 %	16,114,944 円	91.71 %
16 全体(計)	198,804,328 円	-	195,961,714 円	-

### 4 給水装置工事指定業者(指定2社、石越・大崎)

迫町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	8	16	12	13	9	8	14	7	106	112	218

### 5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計 (落札件数/入札件数)		工事請負		設計業務		業務委託		物品購入		その他	
	14/14	14/14	4/4	4/4	1/1	1/1	3/3	3/3	5/5	5/5	0/0	0/0
入札件数	14/14	14/14	4/4	4/4	1/1	1/1	3/3	3/3	5/5	5/5	0/0	0/0
契約	一般	0	0									
	指名	11	11	3	3	1	1	2	2	5	5	
締結	随契	3	3	1	1			2	2			
合計	14	14										

※入札中止 当月 0件:累計 0件/入札不調 当月 0件:累計 0件/入札取消 当月 0件:累計 0件/未契約 0件

### 6 竣工等検査

検査種類	累計	当月件数	内容
竣工検査	0	0	
中間検査	0	0	
合計	0	0	

### 7 主な行事・会議

会議名	日時	内容
平成27年度辞令交付式・年度初め式	1日	辞令交付及び年度初めの訓示等
事業調整会議(第1・2回)	2・13日	部長等連絡調整会議復命、日程調整
部長等連絡調整会議(第1回)	9日	庁内連絡調整、事業調整、各種行事等
指名委員会(第1・2回)	10・23日	工事及び委託等の指名
水道事業連絡会議、料金徴収等管理業務委託会議(第1回)	10日	業務報告、日程確認、業務打合せ、その他
安全衛生委員会(第1回)	13日	行事計画及び日程調整
日本協宮城県支部会議(役員会・総会)	15・28日	第145回役員会、第146回役員会及び総会
副市長との事務打合せ	20日	事業打合せ等(係長以上出席)
経営分析会議(第1回)	22日	経営概況、残高試算表、月報、監査復命
入札会	23日	14件(指名11、随意3)
例月出納検査	24日	
緊急メールの発出	-日	漏水2、水質3

## 特記事項

### 1 平成27年4月期の経営状況

#### 予算執行状況等について

#### ① 収益的収支

当期の給水収益(税込)は185,302千円で、対前年同月比では(税込)4,673千円の増、(税抜)では1,094千円の減となっています。営業外収益は4,685千円で、うち受取利息及び配当金575千円、事務手数料3,861千円、雑収入249千円となっています。

当期の営業費用は40,007千円の執行で、対前年同期に比べて7,478千円の増となっています。特別損失は73千円を執行しています。

#### ② 資本的収支

当期の収入は、水道加入金が2,236千円となっています。

支出は、事務費として1,999千円を執行しています。

#### ③ たな卸し資産購入

当期は、薬品で687千円を執行しています。

### 2. 今月の出来事

#### (1) 平成27年登米市議会定例会4月特別議会

4月21日に開会した平成27年登米市議会定例会において、「登米市水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例について」は同日に原案どおり可決されました。

これは、旧東和町合ノ木、大綱木地区の簡易給水施設を上水道事業に統合することによる「取水地点の変更」と保呂羽浄水場及び石越浄水場に活性炭注入設備を設置することによる「浄水方法の変更」が変更認可の要件にあたるため、厚生労働大臣あて申請していたところ3月31日付けで許可を受け、その申請書中の給水人口及び給水量の今後10年間の需要予測値が条例における給水人口及び給水量よりも減少することから、条例の一部改正を議会に提案したものです。

#### (2) 指定給水装置工事事業者証交付

4月15日に所長前で2社に指定給水装置工事事業者証を交付しました。

- ・(南盛商会(大崎市) ・マテリアル東北(登米市)

#### (3) 災害訓練を実施

水道事業所内の災害訓練を4月23日に実施しました。今月は4月の人事異動に伴い水道業務受託者も含めて体制の変更があったために、災害時の時間外連絡体制の確認を行いました。

#### (4) 水道モニター会議を開催

水道モニター会議を4月24日に開催しました。

今回は以前行った水道に関するアンケートの集計結果の報告や、平成27年度の予算についての説明を行いました。

#### (5) 給水拠点設置訓練を実施

4月21日に石越総合支所を会場に給水拠点の設置訓練を実施しました。支所の職員や管工事組合及びお客さまセンター並びに水道ブースター皆さんに参加していただき、給水タンクの組み立てから給水までの作業手順を確認しながら行いました。



#### (6) 職員会議を開催

第1回職員会議を4月3日に開催しました。水道事業は地方公営企業法第39条第1項の規定により、地方公務員法の適用が一部除外されており、時間外勤務について労働基準法第36条の規定により管理者と職員との間で協定を締結する必要があります。双方で協定内容について協議の結果、協定案は承認され、協定書並びに関係書類を瀬峰労働基準監督署に提出しました。

#### (7) 資金運用を実施

4月15日に満期を迎えた2億円(仙台銀行登米支店、金利0.025%)と4月16日に満期を迎えた7億円(みやぎ登米農協とよま支店、金利0.075%)については、それぞれ同じ預け入れ先に1年間の定期預金として資金運用することとしました。なお、金利については満期時と同じです。

# 平成27年 4月期 業務実績報告書 ( 水道施設課 )

## 一 般 事 項

### 経営分析の状況

#### ◎配水量の状況

(単位: m<sup>3</sup>)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	836,001	836,001	804,800	879,775	31,201	-43,774
総配水量	795,632	795,632	781,460	829,351	14,172	-33,719
1 有効水量	692,680	692,680	702,740	731,876	-10,060	-39,196
(1)有収水量	644,005	644,005	653,000	657,081	-8,995	-13,076
(2)無収水量	48,675	48,675	49,740	74,795	-1,065	-26,120
2 無効水量	102,952	102,952	78,720	97,475	24,232	5,477
(1)漏水量	102,871	102,871	78,000	97,416	24,871	5,455
(2)その他無効水量	81	81	720	59	-639	22
3 有収率	80.94	80.94	83.56	79.23	-2.62	1.71

※当月期の最大配水量は、28日(火)に記録した【29, 667m<sup>3</sup>】です。

#### ◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	3	761,076	0	0	0	0	761,076	0%
イ 導水施設整備事業	1	188,460	0	0	0	0	188,460	0%
ウ 浄水施設整備事業	14	90,680	0	0	0	0	90,680	0%
エ 配給水施設整備事業	94	2,399,025	7	1,100,666	0	1,999	1,296,360	45.96%

\*注1 件数及び金額は工事+委託(事務費・人権費含む)の合計です。

#### ◎毎日検査 ※おいしい水の条件 遊離残留塩素 0.4 mg/L 以下

	保呂羽浄水場	保呂羽浄水場水系	東和町水系	石越町水系	大萱沢浄水場水系
	F1遊離残留塩素	(測定戸数: 7)	(測定戸数: 6)	(測定戸数: 2)	(測定戸数: 1)
平均	0.50	0.58	0.42	0.61	0.39
最低	0.35	0.36	0.20	0.31	0.35
最高	0.75	0.75	0.70	0.85	0.45

#### ◎登米水道の放射性物質測定結果

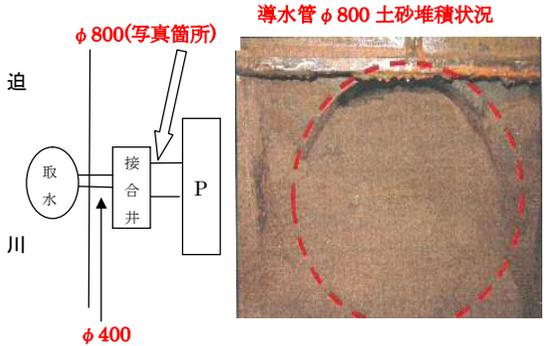
採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム 134	セシウム 137			セシウム 134	セシウム 137
保呂羽浄水場	H27.4.28	<0.4	<0.56	米谷水系浄水場	H27.3.24	<0.8	<0.7
石越浄水場	H27.4.27	<0.5	<0.5	楼台水系浄水場	H27.3.24	<0.5	<0.7
大萱沢浄水場	H27.4.28	<0.5	<0.5	合の木浄水場	H27.3.20	<0.6	<0.7
米川水系浄水場	H27.3.24	<0.7	<0.7	大綱木浄水場	H27.3.20	<0.6	<0.8
錦織水系浄水場	H27.4.28	<0.4	<0.5	—	—	—	—

## 特 記 事 項

### 1 石越大巻取水場導水管清掃作業の実施

4月中旬より大巻取水場の取水ポンプ井の水位が下降傾向となっていました。原因として、導水管の閉塞が考えられたため、緊急作業として導水管の清掃を行いました。

清掃を行ったところ、接合井はφ400のゲートが埋没しており、接合井から取水ポンプ井までのφ800の管内には多量の土砂が堆積していました。堆積していた土砂を2日間(22日、27日)で合わせて約32トン搬出し、通常の水位に復旧しました。原因については特定できず、経過観察を行っております。



### 2 「GX形ダクタイル鉄管 概要と管路の設計について」技術講習会が開催

16日午後1時30分より登米市管工事協同組合で平成27年度技術講習会(主催登米市管工事協同組合)が開催されました。耐震に強い「大きな伸縮量と離脱防止機構」を備えたGX形ダクタイル鉄管と継ぎ手の特徴(接合・切管作業性の改善、防食性の改善)について、日本ダクタイル鉄管協会の職員より2階会議室で説明を受けました。

その後、管工事組合の駐車場の一面に移動し、GX形ダクタイル鉄管の接合等の実習が行われました。講習会への参加者は管工事組合会員、明電舎職員、水道事業所職員等の計66名の方が午後4時30分まで熱心に受講しました。

聴講する参加者の様子



GX形ダクタイル鉄管実習



### 3 平成27年度漏水調査の実施

平成27年度登米市水道事業漏水調査業務の委託契約を平成27年4月30日に漏水調査専門業者であるフジ地中情報(株)東北支店と契約締結しています。調査期間は平成27年5月1日から平成28年3月31日までとなっております。漏水箇所を多く発見し、修理を行い有収率の向上に努めてまいります。

### 4 地震発生状況

3日、4時04分頃、宮城県沖を震源とするM4.7の地震発生(登米市震度3)・・・各浄水場等施設点検の結果異常なし。